

『サキグロの卵嚢確認』

水産技術総合センター

9月28日(月)に松島湾の桂島でサキグロタマツメタの調査を実施したところ、卵嚢が確認されました。

卵嚢内を観察した結果、卵～初期ベリジャー幼生が確認され、中でも初期ベリジャー幼生が最も多く認められました。発生の進んでいる初期ベリジャー幼生は10日程度で孵出します。

震災以降、サキグロタマツメタは増加していると考えられることから、アサリ資源を保護するために、サキグロ成貝および卵嚢の徹底した駆除に努めてください。



サキグロタマツメタ卵嚢



初期ベリジャー幼生

●サキグロタマツメタ卵嚢の観察結果

| | 発見個数 | 発生状態 |
|----|----------|-------------|
| 桂島 | 5個／2名・5分 | 卵～初期ベリジャー幼生 |